

1. 課題（相談内容や調査結果等により判明した課題）

[課題1] 現在介護している従業員が2割いる。会社の介護規程を認知理解している人と知らない人の差が大きい。ただし公的介護保険制度については認知度が高い。

[課題2] 仕事と介護の両立に不安をいんでいる社員が7割を超えている。不安はあるが、地域包括支援センター等の知識に乏しい。

[課題3] 介護に短時間勤務を希望、意欲のある社員は多いが、会社の制度の周知度が低いので対策が必要である。

2. 働き方の見直しに関する検討状況

(1) 検討方法

社内プロジェクトチームを立ち上げた。参加者は介護相談員および介護中である社員

(2) 検討経過

① 9月7日第1回検討会

検討内容：育児・介護休業規程の中の介護に関する規定を確認、介護保険の内容を学習した。

② 9月21日第2回検討会

検討内容：介護サービスの内容について理解した。

③ 10月5日第3回検討会

検討内容：勉強会や社内事情を踏まえて、現行制度の再確認及び新たな取組みを策定した。

3. 取組計画

[目標1] 社内勉強会の開催による介護に関する情報提供および情報交換会の実施
(計画期間等：平成27年度から毎年1回程度実施開催)

[目標2] 介護相談員との個人面談の実施
(計画期間等：平成27年度から希望者のみ実施)

[目標3] 仕事と介護の両立のための支援制度
(計画期間等：平成27年度…両立しながら働きやすい職場の検討
平成28年度…必要であれば規程の整備)